

Curves®

The power to amaze yourself.®

———明日の自分にきっと驚く

Business Report

Vol. 8

2023.9.1- 2024.8.31



会員数

81.7 万名

+4.0万名
(前年同期末比)

うち、
オンラインサービス
利用会員数*

4.7 万名

※店舗とオンラインのハイブリッドサービス「おうちでカーブスWプラン」およびオンラインフィットネス「おうちでカーブス」のみご利用者の合計

2024年8月期実績

国内店舗数

1,978 店舗

出店数 22店舗 閉店数 6店舗

純増数 +16 店舗

(前年同期末比)

過去最高

チェーン売上

809.7 億円

113.4%
(前年同期比)

うち、
会費入会金売上

589 億円

会員向け物販売上

220 億円

POINT

当期のポイント

- 当社グループ連結売上高、営業利益、経常利益がコロナ前を超え過去最高を達成
売上高：通期 354.6億円(前年同期比118.1%)
営業利益：通期 54.5億円(前年同期比141.7%)
経常利益：通期 54.7億円(前年同期比142.4%)
- チェーン年間売上(会費入会金売上、会員向け物販売上)も過去最高を達成
- 会員向け物販が好調に推移。2023年12月に発売した新商品が奏功
〈新商品〉既存プロテインを全面リニューアルした新プロテイン「ウルトラプロテイン」プロテインに次ぐ定期購入型商品「ヘルシービューティ」▶ 詳しくは4ページへ



当社グループ連結売上高、営業利益、 経常利益、チェーン年間売上ともに コロナ前を超え過去最高を達成 次の成長フェーズへ

代表取締役社長 増本 岳



1. 当期（2024年8月期）の 決算のポイントについて教えてください。

当社グループ（当社及び連結子会社）は主力事業である「女性だけの30分フィットネス カープス」などを通じて健康寿命の延伸に寄与し、社会課題の解決に貢献する「地域密着の健康インフラ」として、顧客サービス強化による会員満足度向上、会員数拡充、店舗網拡大に努めております。

会員数は、前連結会計年度末77.7万名から4万名純増し、81.7万名となりました。年3回の新規入会募集キャンペーンを行い、TV、WEBを中心としたメディアミックスマーケティング、口コミ紹介マーケティング、地域密着プロモーションを展開したことにより、新規入会増において着実な成果を上げることができました。またサービス産業生産性協議会が実施する日本版顧客満足度指数（JCSI）調査において10年連続第1位（フィットネス部門）となるなど顧客満足度の一層の向上により、月次退会率は過去最低水準に抑えることができております。

会員向け物販は、会員様への「食生活の相談」を強化するとともに、2023年12月に実施した主力商品であるプロテインの全面リニューアルおよび新商品の販売開始をいたしました。新商品の販売が予想を上回る実績となるなど順調に推移しております。

これらの結果、当連結会計年度のチェーン売上（フランチャイズ店を含めた会費入会金売上および会員向け物販売上の合計額）は、809億円となり過去最高を更新しました。会費入会金売上、会員向け物販売上ともに過去最高の実績となっております。

男性向け運動施設「メンズ・カープス」では当連結会計年度に2店舗を新規出店し、総店舗数は19店舗となりました。集客、サービスノウハウの磨き上げに注力することで既存店舗の会員数増加、新規出店店舗の順調な立ち上げができ、今後の出店数増につながる結果となっております。

海外事業は、2019年7月にFC本部事業を買収いたしました欧州を重点地域と位置付けています。当連結会計年度末（2024年6月末（決算期のずれにより、2カ月遅れでの連結取り込み））の欧州カープス（イギリス・イタリア・スペイン・

他5カ国）店舗数は、130店舗となりました。日本のノウハウをもとに集客、サービスノウハウを見直した結果、既存店舗1店舗当たりの会員数はコロナ前の水準を超え、過去最高となっております。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は354億65百万円（前年同期比18.1%増）、営業利益は54億58百万円（前年同期比41.7%増）、経常利益は54億72百万円（前年同期比42.4%増）となり、いずれも過去最高となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、法人税、住民税及び事業税を21億66百万円計上したことなどにより、35億66百万円（前年同期比39.8%増）となりました。

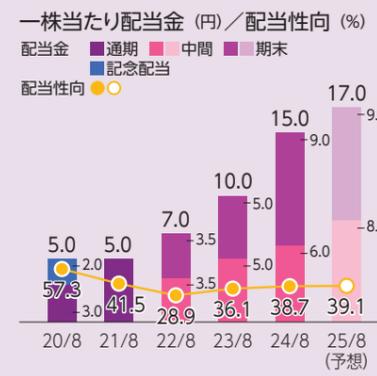
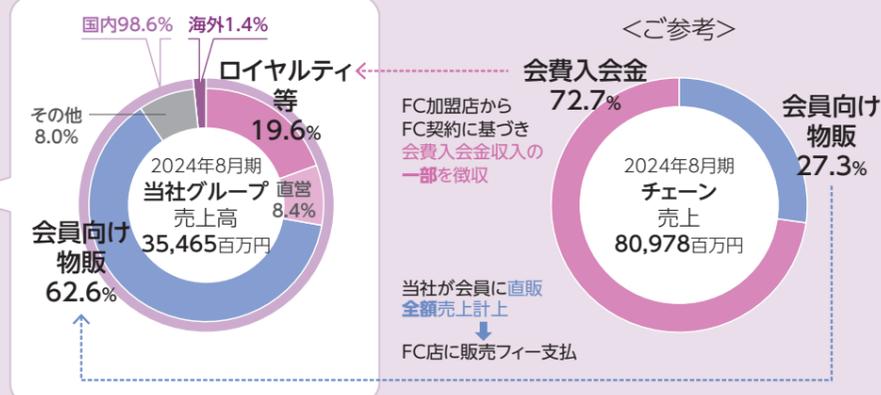
引き続き、事業を通じた社会課題の解決に向けて全力を尽くして参ります。今後とも皆様のご支援を賜りたくお願い申し上げます。

2. 2025年8月期の業績見通しを教えてください。

	2024年 8月期実績	2025年 8月期予想	増減
売上高 (億円)	354.6	380.0	+25.3 (107.1%)
営業利益 (億円)	54.5	63.0	+8.4 (115.4%)
営業利益率 (%)	15.4	16.6	
経常利益 (億円)	54.7	62.5	+7.7 (114.2%)
親会社株主に帰属する 当期純利益 (億円)	35.6	40.0	+4.3 (112.1%)
女性だけの30分フィットネス カープス 期末会員数 (万名)	81.7	84~85	+2.3~3.3 (103~104%)
女性だけの30分フィットネス カープス 期末店舗数 (店舗)	1,978	1,991	+13 (100.7%)
メンズ・カープス 期末店舗数 (店舗)	19	29	+10 (152.6%)

2025年8月期の業績予想はご覧の通りです。

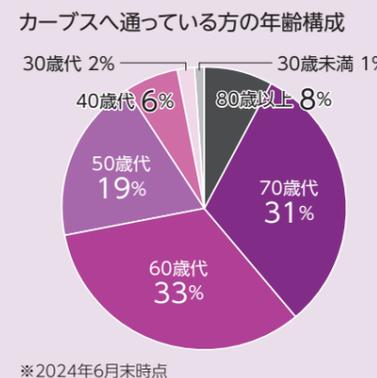
店舗数、会員数の増加と会員向け物販の売上増加により、売上高は2024年8月期比で107.1%の380億円を見込



株主還元方針

配当政策
配当については、将来の事業展開と財務体質の健全化のために必要な内部留保を確保しつつ、連結配当性向50%を目標として実施していくことを基本方針としております。
●2024年8月期配当 中間6.0円 期末9.0円

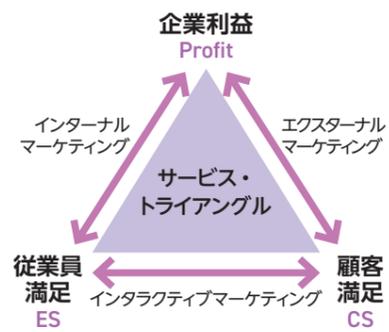
株主優待
毎年8月末日現在の株主名簿に記録された100株（1単元）以上の株主様に、一律500円のクオカードを進呈いたします。



んでいます。顧客満足度の向上を通じて会員数の増加を図るとともに、食生活の相談も強化し、会員向け物販の伸長も目指して参ります。また、営業利益は同比115.4%の63億円を予想しています。これは主に、売上高の増加に伴う売上総利益の増加や、マーケティング効率の改善による広告宣伝費の減少を見込んでいる一方で、人件費の増加も考慮したものです。当社グループでは、従来よりフランチャイジーも含めたチェーン全体で生産性向上に取り組んでおります。2025年8月期は、顧客満足、従業員満足、業績の「サービス・トライアングル」をさらに強化し、より良い好循環を実現して参ります。

戦略の基軸

■サービス・トライアングルの善循環をつくる経営



3. 株主還元の方針について教えてください。

2025年8月期の年間配当予想は17円とさせていただきます。現在の業績予想によると、一株当たり当期純利益は43.45円となり、連結配当性向は39.1%となります。当社は2020年3月2日の上場以来株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つと認識し、企業価値向上とのバランスをとりながら、連結配当性向50%を目標として配当を実施することを基本方針としています。

カーブス事業はフランチャイズチェーンシステムを採用しているため、店舗出店のための当社投資額は少額です。一方で、チェーン全体の生産性向上、顧客満足度向上、セキュリティ強化などのためのシステム投資は積極的に行っています。これにより、将来の事業展開と財務体質の健全化を図りつつ、目標とする水準で株主の皆様へ還元できるよう努めて参ります。

4. 中長期的な経営ビジョンを教えてください。

超高齢社会が進む日本において「健康寿命の延伸」が重要な課題となっています。当社グループは、健康寿命の延伸に貢献する「地域密着の健康インフラ」として事業を通じて社会課題の解決に貢献するとともに、さらなる成長を遂げていく

ために、市場拡大に向けたマーケティング強化等の戦略投資を実施していく計画です。

2024年1月に厚生労働省より発表された「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」では、国が初めて公式に「筋力トレーニング」を推奨しました。とくに中高年向けには「有酸素運動、筋力トレーニング、バランス運動、柔軟体操など多要素な運動」を週3日以上実施することが推奨されました。

▶詳しくは裏表紙へ

当社が創業以来提供している30分エクササイズプログラム「カーブス・ワークアウト」は、まさに「身体活動・運動ガイド」の推奨運動の条件を満たしております。「地域密着の健康インフラ」としての使命を果たすべく、運動習慣者をさらに増やして参ります。

社会課題/市場機会

■超高齢社会の進展

50-79歳の人口予測 単位:千人

項目	2020年	2025年	2030年	2035年	
50-79歳人口	男性	23,520	24,121	23,480	22,958
	女性	25,090	25,447	24,499	23,820
合計	48,610	49,568	47,979	46,778	
50歳未満	65,999	60,568	56,692	53,782	

出典：国立社会保障・人口問題研究所 日本の将来推計人口（令和5年推計）をもとに当社作成
https://www.ipss.go.jp/pp-zenkoku/j/zenkoku2023/pp_zenkoku2023.asp

また、当社グループは今後5年間の連結財務指標基準として以下の2点の実現を図って参ります。

- 営業利益、EBITDA、フリー・キャッシュ・フローの年平均成長率10%以上
- ROIC12%以上を維持し、15%を目指す

コロナ禍を超え、さらなる成長に向けてチェーン一丸となって取り組んで参ります。

	営業利益	EBITDA	フリー・キャッシュ・フロー	ROIC
2024年8月期実績	54.5億円	76.9億円	44.5億円	12.0%
2025年8月期予想	63.0億円	86.5億円	51.7億円	14.2%
成長率予想	+15.4%	+12.5%	+16.0%	

※1 EBITDA (Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation and Amortization) = 営業利益 + 減価償却費 + のれん + 商標権等償却費
 ※2 フリー・キャッシュ・フロー = 営業活動によるキャッシュ・フロー + 投資活動によるキャッシュ・フロー
 ※3 ROIC (Return On Invested Capital: 投資資本利益率) = 税引後営業利益 ÷ 投資資本 (運転資本 + 固定資産)

▶財務ハイライト

<https://www.curvesholdings.co.jp/ir/highlight/>



▶決算説明映像にて詳しくご説明しております。ぜひご覧ください。

<https://www.curvesholdings.co.jp/ir/library/presen.html>



カーブスグループの 会員向け物販商品を2分紹介



カーブスグループでは2023年末にプロテインを全面リニューアル。6年ぶりの新作となる「ウルトラプロテイン」を発売しました。また、ヤング層会員様向けの新品「ヘルシービューティ」も販売開始。定期購入型商品の契約数が過去最高を記録するなど好評を博しています。カーブスを通じて、会員の皆様に「しっかり運動」「よい食事」の習慣を身につけていただけるようサポートに力を入れています。

ウルトラプロテイン

2017年12月以来となる新プロテイン。科学的根拠に基づいた独自成分処方により、筋肉を増やす効果・健康の維持増進がさらに高まっています。



ヘルシービューティ

現場の声、食事調査、インサイト調査から把握したヤング層会員の栄養摂取のお悩みを解決し、不（不満・不安・不便など）を解消する独自の新品。



安全・安心No.1に向けた取り組み

カーブス会員の皆様に安心してお飲みいただける商品をお届けするために、世界最高峰の安全性基準である米国GMP認証*を取得した工場で、徹底した品質管理に取り組んでいます。

*米国における栄養補助食品の認証機関であるNSFインターナショナルが承認するGMPです。国内GMPよりも高度な管理基準が求められます。



安全・安心な原料を厳選

実際の原料を取り寄せ、さまざまな分析をしたうえで、カーブスの品質基準を満たす原料のみ採用します。

カーブスの 品質基準 (一部)

- 1 食品として一般的に食べられている
- 2 産地が明らか
- 3 加工工場の衛生管理のレベルが高く、日本への納品実績がある
- 4 成分の含有量、味、色のブレがない
- 5 安全性の試験で問題ないことが証明されている
- 6 原料の製造ごとに、品質管理のための試験が実施されている

あんしんサポート体制

インストラクターのサポートはもちろん、成分や、お薬との飲み合わせなど、より専門的なご質問にもご対応できるようにプロテイン・ヘルシービューティ専用のコールセンターも常設し、正確、かつ、丁寧な対応ができるように教育体制も整えております。

▶マテリアリティ2 お客様の安全・安心No.1を目指した運営

<https://www.curvesholdings.co.jp/sustainability/materiality02.html>



カーブスグループのビジネスモデルやサステナビリティ情報は「統合報告書」でご紹介しています。ぜひご覧ください。

▶統合報告書 <https://www.curvesholdings.co.jp/sustainability/communication.html>



「女性だけの30分フィットネス カーブス」は、メインの顧客を50歳以上の女性にフォーカスし、既存の運動施設や自宅での運動への不満・不安・不便という「不」の解決を目指す独自のビジネスモデルが特徴です。「運動が苦手」「年齢による体力低下が心配」など、さまざまな悩みを抱えた女性が、「1回わずか30分、予約不要」で手軽に運動を続け、無理なく成果を出せるよう、ていねいな運動指導や、親身なコミュニケーションを大切にしています。

カーブス独自の30分運動プログラムは、筋力トレーニング、有酸素運動、ストレッチの3つの運動をバランスよく組み合わせた、短時間で効率よく実施できるプログラムです。

お客様のお声・クチコミをご紹介
<https://www.curves.co.jp/voice/>



顧客満足度を追求したサービス

1 手軽に、誰でも、何歳でも!

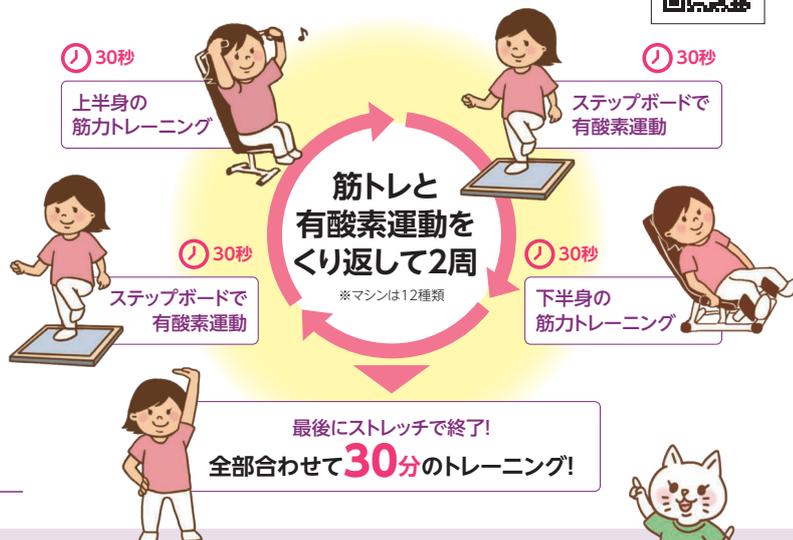
- 顧客層は50歳以上の女性を中心
- 運動に苦手意識を持っている会員が約8割
- 効果の高い運動プログラム

2 1回わずか30分、予約不要!

- 好きな時間に来店が可能
- 待ち時間なし
- 生活圏への出店

3 運動が楽しく続く

- ていねいな運動指導
- インストラクターの親身なコミュニケーション
- 女性同士のコミュニティ



「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」で筋トレを推奨

2024年1月に厚生労働省より発表された「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」で、国が初めて公式に運動のなかで「筋力トレーニング」を、また高齢者向けには「筋力トレーニング」に加え、多要素な運動として「サーキットトレーニング」を推奨しました。カーブスでは安全で手軽に正しい運動習慣を身につけることが可能です。1回30分のサーキットトレーニングで、健康でいきいきとした毎日をサポートします。

ガイドが推奨する運動 筋力トレーニング：週2～3回

※高齢者には多要素な運動(有酸素運動+筋力トレーニング+バランス運動などを組み合わせたサーキットトレーニングなど)を週に3日以上

▶厚生労働省 健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/undou/index.html

「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」とは?

日本における身体活動・運動分野のガイドライン。厚生労働省が推進する「健康日本21(第三次)」における身体活動・運動分野の取組を推進するため身体活動・運動に係る推奨事項や参考情報をまとめたもの。ガイドラインの始まりは1989年「健康づくりのための運動所要量」で、以降「健康づくりのための身体活動基準2013」などが策定され、今回10年ぶりに改訂されました。年齢だけでなく、ライフステージ(成人・こども、高齢者)ごとに、身体活動(生活活動+運動)と座位行動に関してまとめています。

会社情報 (2024年8月31日現在)

会社概要

会社名 株式会社カーブスホールディングス
所在地 〒108-0023
東京都港区芝浦3-9-1 芝浦ルネサイトタワー11F
TEL: 03-5418-9922(代表)
設立 2005年2月*
資本金 848,666千円
URL <https://www.curvesholdings.co.jp/>

*カーブスジャパン設立日 カーブスホールディングスは2008年10月設立

株主メモ

証券コード 7085
上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場
事業年度 9月1日から翌年8月31日まで
配当金 8月31日
受領株主確定日 中間配当を実施する場合は2月末日
定時株主総会 毎事業年度終了から3か月以内
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 〒137-8081
おおよび電話照会先 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-711(フリーダイヤル)
公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL

<https://www.curvesholdings.co.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告します。)

